

プレハブ人孔（送電）

●用途

電力ケーブルをつなぎ合わせるなど、人が入って作業するための空間。

●仕様

本体と内装及び付属品で構成されている。

(1)本体構造

- a. プレハブ人孔は、本体ブロック（表1）、首座ブロック（表2）で組立てる構造。
- b. プレハブ人孔の各ブロックには、大小にかかわらず有害な傷及びびびりがあるてはならない。

(2)内装及び付属品構造

- a. インサート b. 接地線 c. 集水つぼの鉄ぶた d. 引込用Uボルト e. 継手金物 f. 足場ステップ
- g. パッキング h. PC鋼棒 i. PC鋼棒穴 j. コーキング溝

表1 本体ブロックのブロック別の長さ及び重量

型式	各寸法*			標準 ブロック数	ブロック別の長さ及び重量								合計 重量総計 (本体部のみ)	標準据付時の 分割据付平面見取図 () 内番号はブロック番号	
	幅 [m]	高さ [m]	長さ [m]		ブロック (数)	1	2	3	4	5	6	7			8
					ブロック (番号)	1	2	3	3	3	3	2			1
A型	2	2	7.5	8	長さ[m]	0.65	1.0	1.15	1.15	1.15	1.15	1.0	0.65	7.9[m]	
					重量[t]	5.20	4.73	5.30	5.30	5.30	5.30	4.73	5.20	41.03[t]	

*中間ブロック (2) の増減により長さを変えることが出来る。

表2 首座ブロックの種類

各寸法			重量 [t]	各首座ブロック 立体見取図
内径[m]	外径[m]	高さ[m]		
0.88	1.3	0.6	0.94	
0.88	1.3	0.4	0.63	
0.88	1.3	0.3	0.47	



※現場の地中埋設物等の状況により、型枠変更が生じる場合がある。

プレハブ人孔（配電）

●用途

電力ケーブルをつなぎ合わせるなど、人が入って作業するための空間。

●仕様

工場で製作した鉄筋コンクリート製ブロックを現場で組み立てて施設。
各ブロックと内装及び付属品で構成されている。

(1)構造一般

a. プレハブ人孔は、本体ブロック、首座ブロックおよび基礎ブロックを組立てる構造。

人孔の大きさにより分け、下表の7種類とする。

b. プレハブ人孔の各ブロックには、大小にかかわらず、有害な傷および幅0.2mm を超過するひび割れがないこと。

(2)各部

集水つば、継手金物、管路口、引込用Uボルト、アース線、吊りフック、パッキングおよびコーキング材料、継手部の防食

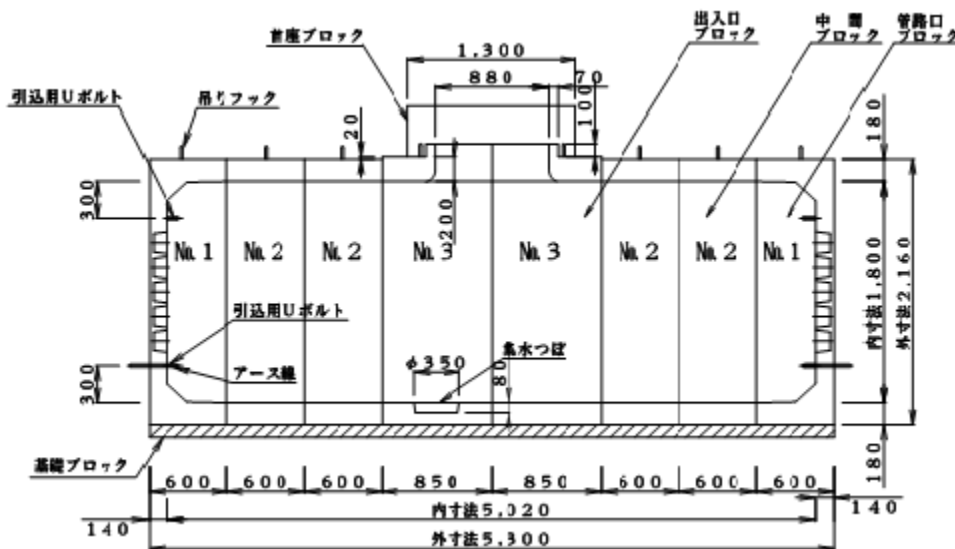
締付ボルト、ワッシャ、ナット、立金物取付用インサート、首座用インサート

プレハブ人孔の種類	内寸法 (m)		
	幅	長さ	高さ
A1	1.8	5.02	1.8
A3	1.3	3.00	1.8
A31	1.3	3.65	1.8
A32	1.3	4.30	1.8
A5	1.0	3.00	1.8
A51	1.0	3.65	1.8
A5G	1.0	2.00	1.8

参考：A1 プレハブ人孔寸法図

(単位：mm)

縦断面図



平面図

